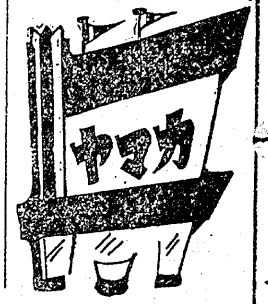
（昭和31年8月2日）（木曜日）第1873号　常磐毎日新聞　（昭和30年1月22日）（第三種郵便物認可）　夕刊　（日曜祭日休刊）

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

キヤプテンワイシヤツ


磐城高校決勝戦へ進む

伊藤三ランホーマー
田中、鈴木で白石封ず

炎天の仙台市営球場で繰り展げられている全国高校野球東北予選一日目の準決勝で盛岡候補、宮城県代表白石高と対戦した地元代表磐高チームは最初から積極的に白石高の斎藤、村上両投手を攻つけランニングホーマーをふくむ九安打で粉さい守つては田中、鈴木両投手が二内野安打に押える好投をみせ七A対一で勝ち、いよいよ明三日は決勝に駒を進めることになつた。

白石高 0000000010 1
磐　高 0000002500A 7

（磐高＝田中、鈴木（勝）――伊藤（白石高）斎藤（敗）、村上――草野）

試合は白石高の先攻で開始されたが磐高は相手の冒頭を衝いて二年生の田中投手をマウンドに送つた先発の田中投手はベンチの作戦にこたえ切れのよいドロツプと胸をつく快速球をびしびし決めあたえた安打一、ホワボール三個で零に押えるという好投を見せ五回にはエース鈴木にスウイツチした。鈴木も田中の好投に気をよくしアウトカーヴ、シユート、アウトコースに落るドロツプ速球とチエジオーウベイスで好投、八回裏に三四球、一デツトボールで無死満塁もショート矢内の攻守でダブルプレーに切抜け一点をあたえただけ、ホワボールこそ多かつたがあたえたヒツトはエレギユラーした内野安打二本だけだつた。

一方打撃は始めからヒツト、四球で進塁、押気味に試合を進めていたが六回にいたり打棒の爆発矢内の三塁打をふくむ三安打で二点、さらに七回には斎藤投手に三安打、一四球を浴せノツクアウト、変つた村上左腕投手が投げ落すカーブの変りばなを伊藤捕手が三ランホーマを放つつなど巧みな継投と水際打線で完全な勝利を収めた。

キヤプテン伊藤捕手談

かならず勝つて見せると全員火の玉になつてぶつかつた。始めは決定打が出なく得点出来なかつたが六回からは斎藤の疲れに乗じて打まくつた。またこの勝利の原動力となつたのは二年生の田中投手が予想以上に好投したからです、あすの決勝もかならず勝つて見せます。

磐高	2	9	9	2	3	4	0	1	4
白石	2	8	2	7	5	0	2	1	7

数打球振打一塁ラプレー
打安四三犠エラプレ残

特に性的犯罪が多発生しているので、風呂場等ののぞき見、その他変質的行為者の発見と児童生徒その他の婦女子に対する強制わいせつ、悪戯や追随等を防止する。▽暴力については県体が開催されるので学生、生徒、青少年に少なる恐喝、暴行事件窃盗事件を一掃する。▽押売、こじき浮浪者を対象として職務質問などを行う

◆少年防犯の徹底▽学校、PTA、防犯団体その他の補導機関と連絡して街頭補導又は不良青少年の取締を実施する▽石城地区高校生徒校外生活指導連盟及び平市内校外生徒指導連盟と連絡して街頭補導を実施する。

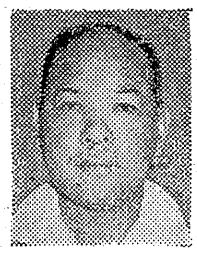
◆防犯診断の強化▽期間中防犯診断を強化するとともに特別防犯診断を実施する

◆水禍の防止▽関係機関と密接に連して未然に防ぐ玩具用火工品の取締▽広報活動を徹底するとともに販売者等に対して適切なる指導取締を加え事故の防止をする

◆防犯思想の普及徹底▽各防犯団体等と連絡して防犯印刷物の作成、配布、座談会、講演会、映画会を催す。

三代磐城市長就任挨拶

故立花前市長のあとをつぐ二代目磐城市長に当選した三代藤勝氏は五日市選管から当選決定の辞令を受理、六日初登庁する。なお同氏は市長当選挨拶のため二日本社に来訪した（写真は三代磐城市長）



消防ポンプ操法競技会

団員の訓練の基礎を築い消防技術を向上するため石城福祉事務所は十三日午前九時から平市で第二回県消防ポンプ操法競技会石城地方予選を開く、なおこれにさき立ち十一、十二日消防協会平支部、同勿来支部の二地区で地区予選を行い優勝した消防ポンプ三台、手引動力ポンプ三台が出場権を握る、なお審査員は澄川一助氏ら六名。

大波で三名重軽傷四倉

二日午前十一時ごろ四倉町四倉港で築港作業中の堀江工業下請負者佐藤新蔵さん㈣と同土十高島重夫さん㈡同土十田原重留さん㈡この三名は大波にあおられて築港内に転落、佐藤さんは全治二カ月の重傷、高島さんと田原さんは二週間程度の打撲傷を負い、平市竹林病院に収容された。

暴行恐喝を一掃
平署夏期防犯に乗出す

うだるような暑さとともに各種犯罪が多発生するが、特に各地でひんぴんとして発生している婦女子暴行事件水禍、花火事件または恐喝、暴行事件が多いことから平署保安係では次のような事項を掲げ

要求すれば中央取引き
取引改善など四項目
平養豚組食肉共組に申入れ

自分たちの手でと殺場を設け運営するという案で平食肉共同組合＝組合長大塚駒太郎氏＝とひと悶着を起しそうになつた平養豚組合＝神谷市郎氏＝は再び引取り価格の引上げなど四案の要求書を突つけ風雲をまき起しそうな気配を見せでおり、共同組合の出方が注目される。

同組合ではこのほど開かれた役員会の決定にもとずいて神谷組合長、久田と志賀（季）両副組合長、山崎幹事らが一日午後三時から平食肉共同組合の大塚組合長と殺場の経営にあたつている佐藤栄吉氏とに会い共同組合の人たちは農家を馬鹿にして取引のとき使うはかりをごまかしているきらいが見受けられるこんなことは是非あらためてほしいと抗議を申入れる一方①はかりは養豚組合のもので、組合員がはかる②豚（生豚）の歩入価格を現在の六分（いま貨五百五十だから六百円にする）を引上げること③中央価格で値下げを決める④養豚組合員の人たちには骨粉飼料を安価に提供して貰いたいの四項目を申入れたこれに対し大塚組合長は共同組合全体に及ぼすことであるから役員会を開いて協議、七日までに回答することで分れた。この養豚組合の申代れは共同組合としても将来の死活問題となるだけに全項目をのぞむことをもようちようしている。しかし養豚組合の方は全項目をのまなければ東京出荷もやむを得ないとしているので、しよく即発の危機になり回答が注目されるとはさける方針なので平和裡に解決出来る。

神谷組合長の話

共同組合に対する申入れは無理なことはないので全部認て呉れると思う。両者とも対立するようなことはさける方針なので平和裡に解決出来る。

参加申込み百七名
重量挙オリンピック予選

来る十一、十二、十三の三日間に一回全国高校重量挙選手権大会の参加申込みを受けていた事務所（平工内）ではこのほど締切つた。それによると申込み者はオリンピック予選会では本県出身の白鳥、神谷選手など二十二名、高校では十五県二十九校百七名の多きに達した。

この高校の内訳はフライ級二十四名、バンダム級二十三名、フエザー級二十一名、ライト級二十二名、ミドル級十四名ライトヘビー級三名となつている

列車内のスリ二件

内郷市内町字水出木材商馬目武重さん㈣は一日午後二時五十分ごろ常磐線下り二二九列車に乗車、泉―綴間でズボンのポケツトから現金三千七百円相当をスられたと平鉄道公安室に届出た

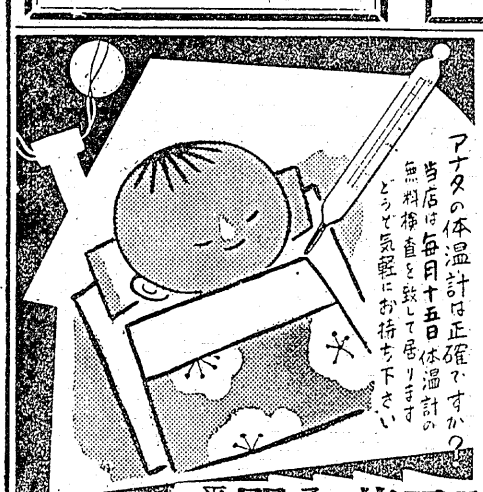
二日午前三時三十四分平着常磐線下り二一一列車に乗車していた宮城県黒川郡大和町農業高崎ハナヨさん㈣は平下車の際、ポストンバツクから現金八千七百円相当在中の財布をスリ取られたと平鉄道公安室に届出た

天気予報

（今晩）北の風晴、宵のうち曇（明日）南の風大体晴、山沿では午後俄雨がある
（海上）今晩はうねりもおさまる明日はおだやか

新規開業
平市六丁目（五丁目交番隣り）
TEL315番
産婦人科
和田医院
院長 和田泰美

大浦学友会員に告ぐ
定例総会開催
一、日時 八月五日（日）午前九時
一、場所 四倉町大浦小学校
一、会費 一般一五〇円 在学生一〇〇円
大浦学友会
会長 渡辺三郎



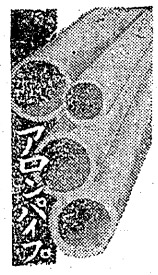
平四 電四 関内薬局

外科 整形外科 財団法人 磐城済世会
内科 胃腸科 呼吸器科 小児科
産婦人科 院長 松村亨
レントゲン科
松村病院
平市南町二三
電話 本院一〇七 分院一八九二 一六九六

看護婦 家政婦の御用命は…電三〇七番へ
労働大臣認可 看護婦 家政婦
平斡旋所
御派出多忙会員募集

文化の尖端を行く
オートメーションによる
ソフトクリーム
味覚の王
ニツポン生ビールを始めました
お食事のデパート
ふじ屋

アイデアル粉石鹸
袋屋本店 代理店 電518

施工容易廉価格


（給水・排水・ガス管用）
◎斯業の先駆者
東亜合成化学の
塩化ビニールパイプの発売
タイルと材料
株式会社 野内商会
平市四丁目15 TEL 0011 1078

☆七夕用品の元祖☆
新らしい見本沢山
出来て居ります
御注文は早目に御願申上げます
平市一丁目
森下玩具店
TEL602

佛具・壇佛
盆灯提
各種豊富入荷
本店平銀座電223 支店平四丁目
あるが

汚ない海水浴場
平保健所で改善要望

平保健所は海水浴場施設などに対する衛生設備状況、海水調査を行つていたが、このほどまとまつたその結果によると市営をのぞく臨浜施設はいずれも悪く小名浜、四倉は増設の必要があるほか特に小名浜海水浴場は真中にドブが排水されているため伝染病発生源になる可能性が十分にあるとして近く汚染度調査を行つたうえ市当局にドブの流域変更かじよう化施設完備を勧告することになつた

また脱衣場と飲食店業者にも今年改善勧告を受けて来年も改良していない場合は営業取消を行うという

この調査は去る十七、十八の両日両所の環境衛生課で調査したもので　結果報告によると平市が経営している諸施設は良いが小名浜と四倉など業者が経営している脱衣場はいずれも便所、防虫施設がなつていないうえに施設が不足している。このため来年は市が脱衣場を増設する必要がある。また小名浜海水浴場は中央部を従断してドブが排水されているため海水浴場としては不適格である。このまま海水浴場を経営して行くためにはドブの流域を変えるかじよ化施設を設け清水にしてから流す必要があるというもので、同所では近くさらに海水の汚染度調査を行つた上それぞれの事項を業者と市町当局に勧告する。なお業者で注意を受けたのは十五軒である

平保健所の話

業者の施設も悪いが小名浜の海水のきたないのにはおどろいた。これはドブ水が直接流え込んでいるためと思うが改善するよう近く市当局に勧告するつもりだ

会長に諸橋市長
平市の観光協会発足

平市の観光を推進するため観光課が音頭取りで準備を進めていた平観光協会の創立総会はきのう一日午後一時から市公会堂で諸橋市長始め平芸妓組合、平料芸組合、旅館などの関係者約百名が集まつて開いた。総会はまず発起人の挨拶経過報告などがあつて議事に入り規約制定、事業計画、収支予算などを決めたあと役員選出に入つて諸橋市長を会長に推して新発足した。同協会は会員制度によるもので会費は年額正会員三百円以上、賛助会員千円以上、特別会員三千円以上のほかに名誉会員が置かれることになつた。

また事業は一丸して▽観光に関する諸施設の調査研究及資料の蒐集▽観光地の選定開発並に保存及び紹介宣伝▽物産に関する調査研究並に生産助長及び紹介宣伝▽県観光連盟及び他観光機関との連絡調整などである。役員は次の通り。

▽会長諸橋久太郎▽副会長野崎満蔵、山崎覚助▽監事鈴木文男、加藤武久、渡辺昇▽理事坂本昌蔵、強口唯七郎、小野栄一、鈴木寅次郎、大泉信雄、木村淳、鈴木正男四家健雄、坂本登、志賀季三郎、鈴木篤衛、金子松男、柏原英介田、中春雄、飯沼林一郎、荒井政江、滑宮一郎、岡崎栄蔵、吉田正夫、馬目玉瀬、白土喜伯、鈴木信雄、大谷伝長、吉村郷夫、永山勇吉、坂本三五郎、新妻恭孝、遠藤幸一郎、堀川マサ、大村一郎、大平多十郎、宮内喜一、金子重次、伊藤秀吉、鯨岡多久、鈴木秋光、大久保一、内木宗八、金成章。鈴木政太郎、草野四郎▽顧問各駅長、新聞社。

平混成合唱団の発表会

平混声合唱団では発表会を五日午後六時三十分から平第三小学校講堂で開くことになつた当日は楢田混声合唱団こだま賛助出演することになつている。指揮者は掛出二郎氏、発表内容は「美しき青きドウナ」「ステンカラージユ」「アヴエヴエルムコルプス」など十曲のほかにこだまで七曲を発表することになつている。

石城剣道大会開く

磐城剣道連盟主催の郡下剣道大会は十九日午前九時から平三小校に於て開かれる。参加数は一般の部一チーム五名で五段以下小、中学生一チーム七名で中学四名、小学三名となつている

七夕の交通整理打合せ

十一日からく り開げられる平市夏まつりで街の混雑が予想されるため平署は二日午後一時からまつり主催者を集め交通整理の打合会を開く。

菓銘 後最中 凡平

労基署野球

平、富岡、相馬の浜通り労基署では十一日午後十時から平工グランドで浜通り労基署野球大会を行う

人、人、人の七浜
受入れ施設は当分満員

ここ当分は暑夏にふさわしい猛暑気候とは小名浜測候所の御託宣、おかげで磐城七浜の各海水浴場は毎日手を洗うような人の渦でごつた返しており、臨海客を迎える地元業者は「いや大いしたことはありません」といいつつほくほくの思比寿顔、特に各海水浴場に臨海施設を持つ平市などは土、日曜は応じきれませんとうれしい悲鳴をあげている。そこで今日一日からの平市臨海施設利用申込状況を打診してこれからの希望者に対する資料にしよう

▽学校利用、会津、中通り、遠くは茨城、栃木などから浜に近い市内各小学校に夏休みを利用して臨海学校を開きたいから講堂か教室を貸してほしいと申込が殺到、いずれの学校も休み期間の二十五日間は一日のすきもないほどの日程が組まれている臨海学校はいずれも四日から一週間

▽テント村、県立公園新舞子海岸を利用して市観光課が四人用（子供の場合は五人）四十張を用意してキヤンプ希望者に貸出している。二日からの利用希望状況を見ると二日十三張、三日十四張、四十）と五（日）の両日は超満員の四十張で、すでに二十張もとわつている。さらに六、七日は各十九張、八日は十八張九日十七張、十日は十一張、十一日は二十五張、日曜の十二日は二十一張となつており七日以後は早く申込ないといずれも満員になる見通しという。利用者は平市民が圧倒的に多く次いで近辺の常磐、内郷四倉、磐城などのサラリーマンか学生、このほか遠いところでは北茨城市福島、郡山、白河などの学生やサラリーマンからもかなりの申込がある。

▽海の家、草野新舞子海岸テント村近くに六畳六間（三十六名収容）四十五畳一間（三十六名収容）四十五畳一間（団体五十人収容）一戸と畳間海岸に六、八畳各二間（二十八名収容）一戸がある。いずれも毎日五分の入りで賑つているが、今度日曜を境にして八分入りの申込みが出ており、これも早く申込ないと日曜には入れそうもなさそうである。

放送局など視察
平のテレビ誘致委員会

平市議会のテレビ中継所誘致委員会＝委員長坂本昌蔵氏＝は一日午後三時から平市小委員会室で開き今後の運動方法などについて協議した結果、委員一行は三、四の両日仙台、福島放送局を視察、五、六の両日は松井代議士の案内でNHKと電波管理局に初の誘致陳情を行うことになつた

今晩のラジオ

NHK（第一）

6.00 シンブン
犬神様の子供達
6.25 七つの誓い
6.40 スポーツだより
7.15 録音ニュース
7.30 浪花演芸会
8.00 忘却の花びら
8.30 お笑い三人組
9.15 放送小ばなし会
9.45 時の動き
10.15 邦楽名曲選
10.45 納涼お国めぐり

ラジオ福島

6.05 鞍馬天狗
6.15 スイートコンサート
6.40 ぼろきれ王子
7.15 あなたの歌謡曲
7.30 歌のトランプ
8.00 ダイハツアワー
8.30 サロンパスの浪曲
9.00 平凡アワー
9.30 進兵衛アワー
9.45 キツコーツルアワー
10.05 名作アルバム
10.25 どくろ銀
10.35 夜の希望音楽会
11.05 時事解説

今晩の映画

…世界館…
7.05 怪猫五十三次
8.30 滝の白系
7日マデ・電58

…民劇…
6.45 新婚第一課
8.26 現代の欲望
7日マデ・電1322

…東映劇場…
7.04 怪猫乱舞
8.30 謎の幽霊船
7日マデ・電65

…ひかり座…
6.45 ワナにかゝつた男
8.36 白昼の脱走
6日マデ・電1338

…聚楽館…
7.20 熱情のしぶき
8.50 悪魔の島
6日マデ・電470

…平館…
7.30 宵春の音
9.00 花の高校生
7日マデ・電486

夏盛 ご中元申し上げます 1956年 SEIKA

平市商店会連合会
会長 坂本昌蔵
副会長 柏原英介
〃 古山東海

東洋酒販株式会社
社長 杉田松太郎
平市梅宮町 TEL1907

大垣一級建築士事務所
平市十五町目 TEL1226

株式会社 平青果市場
平市大町 TEL761

福島県各種学校協会浜通支部
支部長 山崎啓哲
副支部長 平塚二郎

平市飲食業会
会長 金子松男
外会員一同

平地区米穀卸売協同組合
理事長 片寄保
平市大町 TEL803

平製氷株式会社
取締役社長 伊藤東一
平市五町目 TEL634

株式会社 仙 平水産魚市場
取締役社長 鈴木蔵太
平市大工町 TEL407・448

株式会社 サ 青果卸売市場
社長 斎藤六之丞
平市五町目 TEL797

平市金融團
茨城相互銀行平支店
七十七銀行平支店
大東相互銀行平支店
福島相互銀行平支店
日本勧業銀行平支店
平信用金庫
東邦銀行平支店
富士銀行平支店
常陽銀行平支店
（順不同）

株式会社 一 平魚市場
代表取締役社長 志賀盛栄
平市四町目 TEL1239・1460

小野崎産業株式会社
平市材木町 TEL1199

株式会社 正 平青果生花市場
取締役社長 若松晴司
平市梅宮町 TEL 512

株式会社 共 青果市場
平市梅宮町
平市正月町
第二売場 TEL1127
TEL1207